

令和7年度 上下水道部 経営計画書

職・氏名	経 営 方 針	経 営 資 源			
上下水道部長 松本 孝之	●使命 私たち上下水道部は、市民生活や産業経済活動に欠くことのできないライフライン事業を担っています。上水道は、安全・安心な活力ある水道を基本理念に、災害に強い安全・安心で良質な水を安定的に供給します。また、下水道は、快適な生活環境の整備と日々の生活で汚した水を高度処理し水質保全を図り、豊かな水環境を守ります。 ●基本方針 ①安全で安心な水を供給するため、水質管理・検査体制の充実や浄水施設の適正管理に努めます。 ②効率的で災害に強い水道システムを構築するため、応急給水体制等の強化や、施設や管路の適正規模での更新や耐震化、統廃合を進めます。 ③水道の健全で持続可能な事業経営を推進するため、施設や管路の適切な維持管理や投資の合理化、労働生産性の向上に努めます。 ④下水道の効率的な運営管理を見据えた整備計画を進めます。 ⑤下水道事業の効率化、維持管理コスト縮減、供用開始区域内の接続推進を図り経営の健全化を進めます。	所 管 課	上水道業務課・上水道施設課・下水道課		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			30 人	6 人	36人
		水道事業会計	1,883,979 千円		
		下水道事業会計	2,803,908 千円		
		計	4,687,887 千円		
		(うち人件費)	(264,312 千円)		

重点項目	内容	成果目標	進捗状況(月末)
1 管路の耐震化	災害に強い水道システムを構築するため、計画的に管路の耐震化を進めます。	3月末までに老朽管更新工事3箇所及び支障移転工事4箇所を完成し、年度末の耐震化率20.6%(前年+0.7%)を目指します。	

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(月末)
2	浄水施設の適切な維持管理及び配水施設の更新	福山浄水場及び長船水源地の適切な運転・維持管理を行い、浄水に係る費用を低減します。	動力費の削減として、浄水処理量1m ³ 当たりの電気使用量0.618kwh(前年-1.3%)を目指します。	
		老朽した配水施設を計画的に適正な規模で更新します。	市内3箇所の老朽した施設・機械設備の更新を3月末までに行います。	
3	管路の適切な維持管理による有収率の向上	有収率の向上を目指し、漏水の多い地域で調査を行います。	3月末までに管路総延長110km、給水戸数8,454戸の漏水調査を実施し、漏水箇所の修繕を行います。年度末での有収率90.0%(前年+1.2%)を目指します。	

重点項目		内容	成果目標	進捗状況(月末)
4	下水道の接続推進による経営の健全化	供用開始予定地区へのパンフレット配布、広報紙やホームページへの記事掲載、ダイレクトメール等により未接続世帯に対し、積極的に働きかけを行い、接続率向上を目指します。	供用開始地区の下水道接続率85.1%(前年+2.0%)を目指します	
5	施設の適正な管理運営	下水道未普及地域に対して下水道管渠整備を実施し、下水道の普及を推進します。 ストックマネジメント計画に基づき、補助事業を活用しながら計画的に処理場及び管路の改修工事を実施します。 最適整備構想に基づき、農業集落排水施設の集約と再編、維持管理における最適化を図ります。	下水道未普及地域の解消として、邑久処理区で約400m、長船中央処理区で約400mの下水道管渠工事を実施します。 マンホールポンプ1基(邑久処理区)の設置を実施します。 ストックマネジメント計画に基づき長船中央処理区の管路12.9km及び牛窓処理区の管路13.4kmの点検・調査を実施します。 最適整備構想に基づき農業集落排水施設再編計画と、磯上地区、美和・牛文地区、尻海地区施設の維持管理適正化計画を策定します。	